

事業概要シート

施策： 農業の担い手の育成

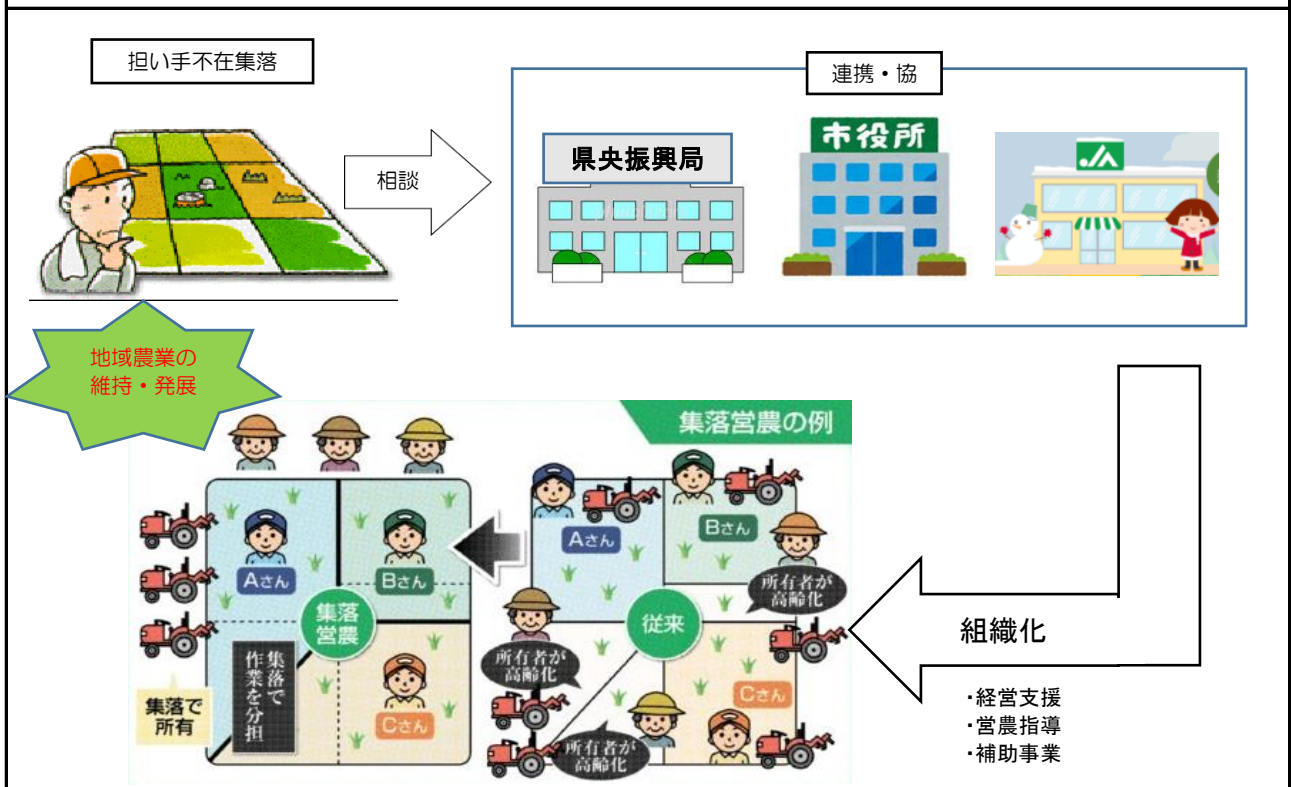
《 》は、29年度の当初予算

事業名： 集落営農推進事業	現状維持	予算要求額	1,794 千円
			《 1,782 》
財源内訳		国庫支出金	千円
		県支出金	千円
		地方債	千円
		その他	千円
		一般財源	1,794 千円

【事業の目的・概要・対象】

○目的 経営改善や営農計画の策定などを担う集落リーダーの育成を図ることとあわせ、今富地区の、今富機械利用組合が、集落営農組合の組織化する意向があり、平成30年度中に組織化を目指すために活動する。

- 事業概要
- ・経営改善計画書や、営農計画等の作成支援。
 - ・今富地区の、今富機械利用組合の集落営農組合の組織化支援。
 - ・田下営農組合・萱瀬中部営農組合の法人化のための勉強会の開催。



【背景】

農業従事者の高齢化、後継者不足により、年々、農業従事者が減少しており、耕作放棄地も増加している状況である。
集落の農地を守るため、集落のリーダー的担い手を発掘・育成し、集落の農地は、集落が守るという意識を確立し、農業を産業として維持していく必要がある。

担当課	産業振興部農林水産振興課	問合せ先	0957-53-4111（内線252）
-----	--------------	------	---------------------

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	集落営農推進員	目標値 人	1	1	1	1	1
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	集落営農組合の組織化数	目標値 組合	0	1	1	0	1
②		目標値					

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費		512	1,533	1,782	1,794	1,794	7,415
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源		512	1,533	1,782	1,794	1,794	7,415
人件費							0
職員							0.00人
時間外勤務							0h
嘱託員		1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	5.00人
フルコスト	0	512	1,533	1,782	1,794	1,794	7,415

妥当性 (市の関与)	地域農業の維持に繋がり、農地の持つ多面的機能の維持と集落の農地を確保するため市の関与は必要である。
有効性 (施策貢献度)	本事業を実施することで、地域農業の担い手を確保することができ、地域農業の維持・発展に繋がる。
効率性 (コスト)	雇用計画書に基づき実施し、人事課からも承認を得ており、該当なし。 また、業務内容についても、変更がないため、見直す余地はない。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり